

平成23年度宮古市立第一中学校 学校公開 英語 指導案

<b>【自己課題】</b> 単元のまとめとして総合的な活動を仕組むために、指導過程を工夫する。また、新出文型の練習を十分に行う。			
<b>1. 実施日</b>	平成23年11月11日	<b>2. 授業者・学級</b>	有谷 保 3年3組 男子12名 女子16名 計28名
<b>3. 教科名</b>	英語	<b>4. 単元名</b>	Unit 5 Cell Phone – For or Against
<b>5. 単元の目標</b>	<p>(1) 間違いに恐れることなく、積極的に自分の意見とその理由を伝えようとしている。</p> <p>(2) 身近な題材について、理由を含めて自分の意見を伝えることができる。</p> <p>(3) 身近な題材に関する意見を聴いたり読んだりして、内容を理解することができる。</p> <p>(4) 現在分詞および過去分詞の後置修飾や、間接疑問文の意味・用法を理解することができる。また、討論に通ずる表現を身に付けることができる。</p>		
<b>6. 単元の評価規準</b>	<p><b>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いに恐れることなく、積極的に英語を使おうとしている。</li> </ul> <p><b>【表現の能力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新出文型を用いて表現したり、身近な題材について理由を含めて自分の意見を伝えたりすることができる。</li> </ul> <p><b>【理解の能力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の内容を読んだり、身近な題材に関する意見を聴いたり読んだりして、内容を理解することができる。</li> </ul> <p><b>【言語・文化についての知識・理解】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在分詞および過去分詞の後置修飾や、間接疑問文の意味・用法を理解することができる。また、討論に通ずる表現を身に付けている。</li> </ul>		
<b>7. 単元の指導計画</b> (全9時間)	<p><b>【第1時】</b> 後置修飾（現在分詞）の導入と練習</p> <p><b>【第2時】</b> 後置修飾（過去分詞）の導入と練習 <b>【本時】</b></p> <p><b>【第3時】</b> 間接疑問文の導入・練習と p50 の内容理解と音読</p> <p><b>【第4時】</b> P51 の内容理解・音読と討論の準備（理由を考える①）</p> <p><b>【第5時】</b> p52～53 の内容理解・音読と討論の準備（理由を考える②）</p> <p><b>【第6時】</b> p52～53 の音読と討論の準備（理由を考える③）</p> <p><b>【第7時】</b> 討論に向けてのペアでの練習</p> <p><b>【第8時】</b> ペアでの練習と ALT との討論</p> <p><b>【第9時】</b> ALT との討論</p>		
<b>8. 本時の指導目標</b>	<p>☆ 過去分詞の後置修飾を用いて、間違いを恐れずに表現しようとしている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</b></p> <p>☆ 過去分詞の後置修飾を用いて、正しく表現することができる。<b>【表現の能力】</b></p>		
<b>9. 本時と「自己課題」とのかわり</b>	<p><b>(1) 課題設定の理由（生徒の実態）</b></p> <p>本学級の生徒は、本来は明るくにぎやかであるが、英語の授業ではおとなしい。なかには積極的に発言する生徒もいるが、その数は少ない。これは英語への苦手意識が強いからだと思われる。実際、音読などの英語を用いての発表には大変消極的である。さらに、定期テストや実力テストの結果を見ても、上位層と下位層の差が激しく、下位層の生徒の数が多く現状である。しかしペアワークには意欲的に取り組み、何とか理解し、学んだことを使って表現しようとする姿も見られる。</p> <p><b>(2) 指導の工夫・改善</b></p> <p>苦手意識を少しでも取り除き、自信をもって英語を用いた活動に取り組むことができるようにするために、新出文型を飽きさせない形で数多く行っていきたい。また帯活動として、総合的な活動で使う表現を練習させることで、それらの表現に慣れさせるとともに、単元のまとめの活動への意識を高めたい。</p>		
<b>10. 授業を観る視点</b>	<p>◎ 新出文型の練習が、生徒に飽きさせない形で行われているか。</p> <p>◎ 単元のまとめとして総合的な活動を仕組むために、指導過程が工夫されているか。</p>		

## 11. 本時の指導計画

段階	学習活動	指導上の留意点（・）評価規準（☆）自己課題・授業を観る視点（◎）
導入 （20分）	1 前時のテスト（10分）  2 あいさつ Good morning. How are you?など 2 新出単語の確認 ・ワークシートを使って一人90秒で行う。ペアで行う。 3 コミュニケーション活動 ・フォーマットを与え、討論で使う表現を練習する。（5分）  3 前時の復習 ・現在分詞の後置修飾の復習を行う。 4 新出文型の導入  5 学習課題の設定 1 過去分詞の後置修飾に慣れよう。	・現在分詞の後置修飾のテストをする。（ペアで行う。20秒で2つ）  ・明るくあいさつする。  ☆積極的に取り組んでいるか。【関心・意欲・態度】 ◎単元のまとめの活動に向けて、工夫されたものであるか。 ・トピックをあたえて、自分の立場を明確にして、理由を一文付け加える。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             A : Mr. Ariya says _____ (お題) _____ .              What do you think?              B : I think so, too. (理由) / I agree. (理由)              I don't think so. (理由) / I disagree. (理由)              A : I think so, too. (理由) / I agree. (理由)              I disagree. (理由) / I see your point, but....              I don't think so. (理由)           </div> ☆積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 ◎単元のまとめの活動に向け、工夫されたものであるか。  ・生徒とのやり取りを大事にして、導入する。 ・短く、テンポよく行う。
展開 （25分）	6 新出文型の練習 ・意味を推測させる。 ・練習のために使う単語を確認する。 ・ワークシートの6つのものについて、英文を書かせる。（5分） ・英文の確認をする。 ・書いたものを見ないで言えるように練習する。（5分） ・6組に発表させる。 ・テストをする。（10分）	◎生徒が飽きずに積極的に練習しているか。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             A : What's ___ (もの) ?              B : ___ (もの) is a(an) _____.           </div> ☆積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 ☆間違いを恐れずに表現しようとしている <div style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】</div> ☆正しく表現できている。【表現の能力】 ◎工夫された指導過程であったか。
まとめ （5分）	8 次時の連絡と宿題の指示 9 あいさつ Goodbye, everyone.	・元気よくあいさつする。